



12 かつ

ひよこだより



2018.11.27

11月のアルバム・・・2歳の子ども達は心も体がまるごと一緒です・・・



《ハウイン・ウォークラリー》

ひよこ組のお友達も、とても頼もしく育っています！少しママと離れた場所で先生たちと一緒に歩きながら園長先生のお家や悦子先生のお家、わんぱく山へと自分の足で気持ちよくとことこ歩くことが出来ました！道々どんぐりを拾ったり、頂いたお菓子をしみじみのそいて、自分でお菓子ももらう「おつかい」が出来たのですから、小さな2歳児・1歳児にとっては大冒険ですね。近くのお家の方々に「えらいわね」「感心ね」「かわいいわね」家族以外の大人に触れ愛される時間を感じる事が出来ましたね



《おまちかねお芋ほり》

まちに待った、お芋ほり！赤ちゃんだったひよこ組さんが大地に立って いざ！お芋畑に出発！！人生初の芋ほりです！！土を掘っていくと、お芋が顔をだす！何処までつづいているのかなあ…子どもよりお父さんお母さんが興奮気味ですが(^^)そのおかげで、子ども達は、「これは！嬉しいことのように」と感覚的に察して徐々にひっしの様子！！みてください、ママと子どもの後ろ姿からその本気が伺えます。大人の夢中を感じとり、嬉しい喜びを感じとっていく…子どもと、秋の収穫自然の実りを実感するって嬉しいことです。お芋を掘って、味わって、芋のツルと、子ども達がわんぱく山で集めた木の実にリースを作って…
なんて、贅沢な秋の味わい方でしょう・・・



ざんまい

三昧することの大切さ・・・

「子どもの三昧させてやれよ…」と園長先生の一言。

辞書によると、「心を一つの対象に集中して動揺しない状態。雑念を去り没入することによって、対象が正しくとらえられるとする」と書かれています。さつま芋を沢山掘って、トクをしようなんて雑念はひよこ組の子どもにはありません！さつま芋という対象に集中して、安定して無心で向き合って、つたを力いっぱい引っ張って、その生命力を感じ、お芋の重さや美味しさを感じることは、さつま芋という、命を正しく捉えた事になるのだと思います。ひよこ組の子どもは、まさに「さつま芋三昧」でとても大切なことを学んでいます(^o^)

12がつうまれのおともだち

13にち ぜにや ようすけ くん

1がつうまれのおともだち

4にち にしやま けいすけ くん

5にち さわだ ゆうか さん

7にち すずき はるか さん



12月のねらい

◎冬の自然に親しみ遊ぶことをたのしむ

12/13日（木）お餅つき大会（保護者参加）

※保護者の皆さんは、割ぼう着・三角巾を必ずご持参ください。

餅つきの日は、集合時間は11:00です。12:30頃

終了予定です。

1月のねらい

◎お正月遊びをたのしむ

1/18日（金）新春お茶会（保護者参加）

1/25日（金）お正月あそび・かるた遊び（保護者参加）

1/29日（火）冬のホカホカあそび・クッキング

※1月のひよこぐみは18日（金）よりスタートします。

♪ 楽しくうたおう ♪

- ・あんたがたどこさ・おせんべやけたかな
- ・あぶくたった
- ・サンタクロースはどこだ
- ・あつという間にクリスマス

♣ 12月・1月科学の芽生え遊び

「ことば」歌やわらべ歌、絵本、かるたあそび、お茶会などのごっこあそびなどで、先生や友達と一緒に遊び、言葉のリズムの面白さや、やりとりを楽しみます。